

エリザベスキングア・ミリコラ由来のエンドグリコシダーゼ F3、組換え

Cat. No. NATE-0216

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

エンドグリコシダーゼは、糖タンパク質や糖脂質からオリゴ糖を放出する酵素です。末端残基でない残基間の多糖鎖を切断することもあります。結合したタンパク質や脂質分子からオリゴ糖を放出することが一般的です。これは、ポリマー内の二つの糖単量体間のグリコシド結合を切断します。末端残基で行わない点でエクソグリコシダーゼとは異なります。したがって、結合した分子から長い炭水化物を放出するために使用されます。エクソグリコシダーゼを使用した場合、ポリマー内のすべての単量体の一つずつ鎖から取り除かなければならず、時間がかかります。エンドグリコシダーゼは切断を行い、ポリマー製品を生成します。

別名

エンドグリコシダーゼ F3; エリザベスキングア・ミリコラ; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ F3; エリザベスキングア (クリセオバクテリウム/フラボバクテリウム) メニンゴセプティクム由来のエンドグリコシダーゼ F3; EC 3.2.1.96; 231-791-2; エンド F3

製品情報

種	エリザベスキングア・ミリコラ
由来	E. coli
形態	無菌充填された20 mM Tris-HCl溶液、pH 7.5
EC番号	EC 3.2.1.96
CAS登録番号	231-791-2
活性	30 U/mg
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 4.5で□性した豚フィブリノーゲン1μmoleからN-結合オリゴ糖を1分間で放出します。

使用法とパッケージング

包装

5× 反□バッファー、250 mM 酢酸ナトリウム、pH 4.5 が供給されています。

保管・発送情報

保存方法

2-8°C